

【2012年4月1日から2014年11月1日までに当院整形外科を受診した肩関節痛患者の中で肩関節穿刺を受けた患者さんへお知らせ】

肩関節痛患者に対する前方からの肩峰下滑液包穿刺による治療効果の後方視的検討研究

当教室では川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2012年4月1日から2014年11月1日までに肩関節痛を主訴に当院整形外科を受診され、肩関節注射を受けた患者さんのうち、主任研究者である高田逸朗医師により前方から注射を受けた患者さんを対象に、その治療効果を後方視的に検討研究します。費用は教員研究費を利用します。

本研究の実施期間は本施設の倫理委員会承認日から2016年11月30日までの予定です。

- *1 治療介入は伴いません。
- *2 診療録、画像結果から必要な項目を採取しますので患者さんに追加の金銭的負担は一切生じません。また、個人情報厳重に管理されているため、漏えいの可能性はございません。
- *3 本教室に対して科研製薬株式会社、大日本住友製薬株式会社、アステラス製薬株式会社、武田薬品工業株式会社、旭化成ファーマ株式会社、第一三共株式会社、帝人ファーマ株式会社から奨学寄付金の受け入れがありますが本研究は教員研究費のみを使用しますので深刻な利益相反（研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社など）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態）にはなっていません。
- *4 研究に関してご質問のある方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先： 脊椎・災害整形外科学 高田 逸朗

〒701-0192 倉敷市松島 577 TEL：086-462-1111 FAX：086-464-1175

電子メール：seikei@med.kawasaki-m.ac.jp